

秋田市の給与・定員管理等について

1 総括

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口 (16年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B / A	(参考) 15年度の人件費率
16年度	人 330,621	千円 119,403,931	千円 1,281,953	千円 23,425,730	% 19.6	% 19.5

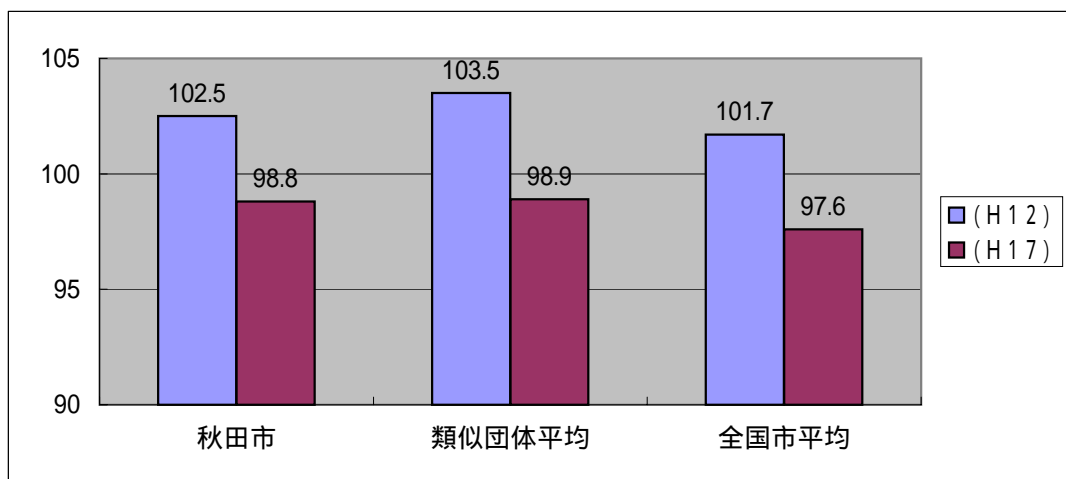
(2) 職員給与費の状況（普通会計当初予算）

区分	職員数 A	給与費				1人当たり給与費 B / A
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
17年度	2,744	千円 11,481,734	千円 2,170,207	千円 4,675,335	千円 18,327,276	千円 6,679

- (注) 1 職員手当には退職手当を含まない。
2 給与費は当初予算に計上された額である。

(3) 特記事項

(4) ラスパイレス指数の状況（各年4月1日現在）



- (注) 1 ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数である。
2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。

2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況（17年4月1日現在）

一般行政職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
秋田市	歳 42.0	円	418,845円
		348,700	391,240
国	歳 40.3	円	円
		329,728	382,092
類似 団体	歳 43.9	円	464,478円
		362,761	423,875

技能労務職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
秋田市	歳	円	円
	46.8	363,284	407,747
	うち用務員		392,447
		374,500	411,204
			402,229
	うち清掃職員		421,586
		354,600	391,829
	うち学校給食員		373,956
		359,900	374,504
国	歳	円	円
	48.1	285,008	316,350
類似団体	歳	円	円
	46.4	335,489	405,339
民間事業者平均	歳	-	円
	57.5	-	367,031

教育職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
秋田市	歳	円	円
	44.1	407,018	453,494
秋田県	歳	円	円
	41.4	387,562	438,364
類似団体	歳	円	円
	43.7	406,023	466,597

- (注) 1 「平均給料月額」とは、17年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均である。
 2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、住居手当、時間外勤務手当などの諸手当の額を合計したものである。このうち、上段はこれら全ての諸手当込みのものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。
 また、下段は国家公務員の平均給与月額には時間外勤務手当、特殊勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで再計算したものである。

(2) 職員の初任給の状況（17年4月1日現在）

区 分		秋 田 市		国	
		初任給	2年後の給料	初任給	2年後の給料
一般行政職	大 学 卒	170,700円	185,200円	170,700円	184,400円
	高 校 卒	138,800円	148,500円	138,800円	148,500円
技能労務職	大 学 卒	-	-	-	-
	高 校 卒	135,150円	146,250円	-	-
教 育 職	大 学 卒	191,100円	205,000円	-	-
	高 校 卒	-	-	-	-

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（17年4月1日現在）

区 分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大 学 卒	278,800円	339,127円	388,450円
	高 校 卒	221,313円	280,664円	329,600円
技能労務職	高 校 卒	239,683円	286,791円	319,491円
	中 学 卒	274,125円	275,833円	-
教 育 職	大 学 卒	332,081円	395,988円	408,760円
	高 校 卒	-	-	-

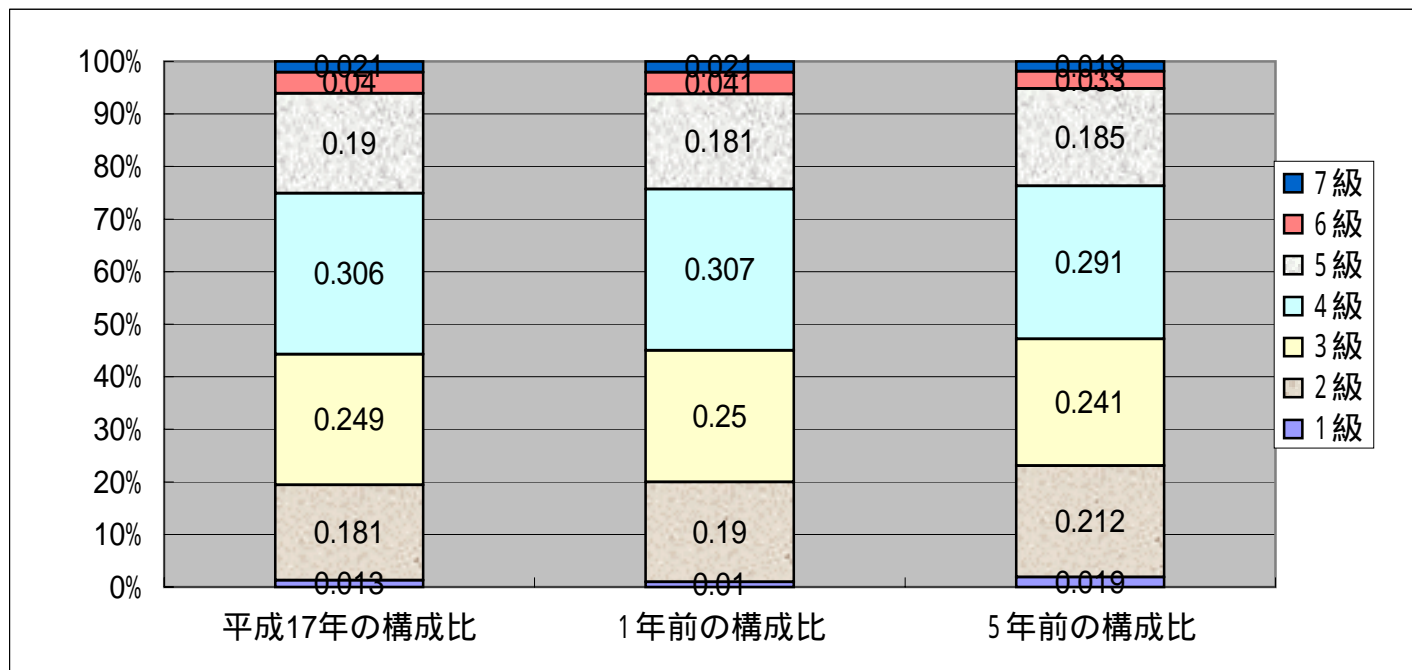
- (注) 上記のうち、教育職の経験年数10年の区分は、該当職員が少数のため11年の職員を記載している。
 また、技能労務職の中学卒については職員数が少数のため、それぞれ左から経験年数（10～15年・16～20年）区分により記載している。

3 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数の状況（17年4月1日現在）

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1 級	主事・技師	18人	1.3%
2 級	主事・技師	244人	18.1%
3 級	主事・技師・主査	336人	24.9%
4 級	主事・技師・主査・主席主査（係長）	413人	30.6%
5 級	課長補佐・課長	258人	19.0%
6 級	次長	54人	4.0%
7 級	部長	28人	2.1%

(注) 1 秋田市職員給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。
 2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



4 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

秋 田 市		国	
1人あたり平均支給額（16年度） 1,686千円		-	
（16年度支給割合） 期末手当 3.0月分 勤勉手当 1.4月分 (1.6)月分 (0.7)月分		（16年度支給割合） 期末手当 3.0月分 勤勉手当 1.4月分 (1.6)月分 (0.7)月分	
（加算措置の状況） 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20%		（加算措置の状況） 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 10～25%	

(2) 退職手当（17年4月1日現在）

秋 田 市			国		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	21.0月分	27.3月分	勤続20年	21.0月分	27.3月分
勤続25年	33.75月分	42.12月分	勤続25年	33.75月分	42.12月分
勤続35年	47.5月分	59.28月分	勤続35年	47.5月分	59.28月分
最高限度額	59.28月分	59.28月分	最高限度額	59.28月分	59.28月分
その他の加算措置			その他の加算措置		
定年前早期退職特例措置（2%～20%加算）			定年前早期退職特例措置（2%～20%加算）		
1人当たり平均支給額（平成16年度）					
25,118千円					

（注） 退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した全職種に支給された平均額である。

(3) 調整手当（17年4月1日現在）

支給実績（16年度決算）	37,004 千円		
支給職員1人当たり平均支給年額（16年度決算）	649,200 円		
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度（支給率）
東京事務所勤務者	12%	5人	12%
医師	10%	52人	10%

(4) 特殊勤務手当（17年4月1日現在）

支給実績（15年度決算）	403,719千円		
支給職員1人当たり平均支給年額（16年度決算）	45,000円		
職員全体に占める手当支給職員の割合（16年度）	41.5%		
手当の種類（手当数）	26手当		
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
安全衛生管理手当	安全管理者・作業主任等	法定作業主任業務等	月額1,500円・1,000円
税務手当	税務事務職員	賦課・徴収業務	月額8,000円
防疫等業務手当	保健所職員	結核等訪問指導業務等	日額290円等
葬祭手当	火葬業務従事者	斎場における火葬業務等	月額6,000円等
清掃手当	ごみ処理従事者	ごみ・し尿処理業務	日額440円・330円
夜間清掃手当	〃	〃	1回2,900円以内
福祉事務現業手当	社会福祉ケースワーカー	社会福祉現業業務	月額8,000円
保育手当	保育士	保育所における保育業務等	月額3,200円
行旅死病人取扱手当	行旅死病人業務従事者	行旅死病人取扱業務	1件3,000円・1,500円
特殊病棟勤務手当	病院看護師等	結核病棟の看護業務等	月額3,900円
夜間看護手当	看護師	夜間における看護業務	1回3,300円以内
中央卸売市場手当	市場管理室勤務者	市場における早出勤務	1回2,200円
用地買収等交渉手当	用地買収業務従事者	土地等の買収移転交渉業務	日額280円
道路維持補修手当	道路維持課職員	道路維持補修業務	日額280円
特殊自動車作業手当	特殊自動車運転作業従事者	特殊自動車運転業務	日額300円
高所作業手当	樹木せん定作業従事者	10m以上でのせん定作業等	日額250円・180円
動物飼育手当	動物園の飼育業務従事者	動物飼育業務	月額4,300円
有害物取扱手当	有害物取扱業務従事者	有害物取扱業務	日額180円
消防手当	消防職員	消防業務	月額10,400円・3,100円
消防特殊業務手当	〃	消防特殊業務	1回250円以内
救急手当	救急業務従事者	救急救命処置業務等	1回370円以内
夜間特殊業務手当	消防職員	夜間における特殊業務	1回980円以内
給食調理手当	給食調理師	給食調理業務	月額1,250円
精神保健業務手当	診察業務従事者等	精神保健関係の診察業務等	日額230円
公害防止業務手当	公害検査業務従事者	浄化槽の検査業務等	日額260円・230円
医務手当	医師・歯科医師	医師の診察業務等	月額475,000円以内
教員特殊業務手当	学校教諭	教員特殊業務等	日額3,200円以内
教育業務連絡指導手当	〃	教育業務における連絡指導業務	日額200円

(5) 時間外勤務手当

支給実績（16年度決算）	583,812千円
支給職員1人当たり平均支給年額（16年度決算）	247千円
支給実績（15年度決算）	584,074千円
支給職員1人当たり平均支給年額（15年度決算）	249千円

(6) その他の手当（17年4月1日現在）

手 当 名	内容および支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績（16年度決算）
扶養手当	配偶者 13,500円	同	-	366,667千円
	配偶者のない職員の扶養親族のうち1人目 11,000円			
	配偶者有(非扶養)で扶養1人目 6,500円			
	配偶者有(扶養)で扶養1人目 6,000円			
	配偶者以外の扶養親族のうち2人目 6,000円			
	その他の扶養親族1人につき 5,000円			
	16歳から22歳までの加算 5,000円			
住居手当	借家限度27,500円、持家4,000円	異	持家部分	189,739千円
通勤手当	交通機関利用者 限度55,000円	異	交通用具の区分・額	179,859千円
	交通用具利用者 限度38,100円			
単身赴任手当	被扶養者を有する単身赴任者 23,000円 + 距離による加算	同	-	492千円
管理職手当	部長級職員 給料月額19%	-	-	269,924千円
	次長級職員 給料月額16%			
	課長級職員 給料月額14%			
	課長補佐級職員 給料月額11%			
宿日直手当	宿直業務1回につき4,200円（5時間未満2,100円）	同	-	1,277千円
管理職員特別勤務手当	勤務1回につき4,000円～1万円	同	-	1,051千円
夜間勤務手当	勤務1時間につき時間給の100分の25	同	-	-
休日勤務手当	100分の125～100分の150	同	-	128,172千円
寒冷地手当	月額10,708円～28,744円（11月～3月）	同	経過措置額	302,155千円

5 特別職の報酬等の状況（17年4月1日現在）

区 分		給 料 月 額 等	
		（参考）類似団体における最高/最低額	
給 料	市長	1,190,000円	1,190,000円 / 824,000円
	市助	912,000円	956,000円 / 738,000円
	収入役	833,000円	833,000円 / 657,000円
報 酬	議長	714,000円	800,000円 / 614,000円
	副議長	664,000円	740,000円 / 555,000円
	議員	634,000円	680,000円 / 434,200円
期 末 手 当	（17年度支給割合）		
	市長	6月期	1.60 月分
	市助	12月期	1.70 月分
	収入役	合計	3.30 月分
退 職 手 当	（算定方式）		（支給時期）
	市長	119万円 × 在職月数 × 0.58	任期毎
	市助	91万2千円 × 在職月数 × 0.38	任期毎
	収入役	83万3千円 × 在職月数 × 0.36	任期毎

6 職員数の状況（17年4月1日現在）

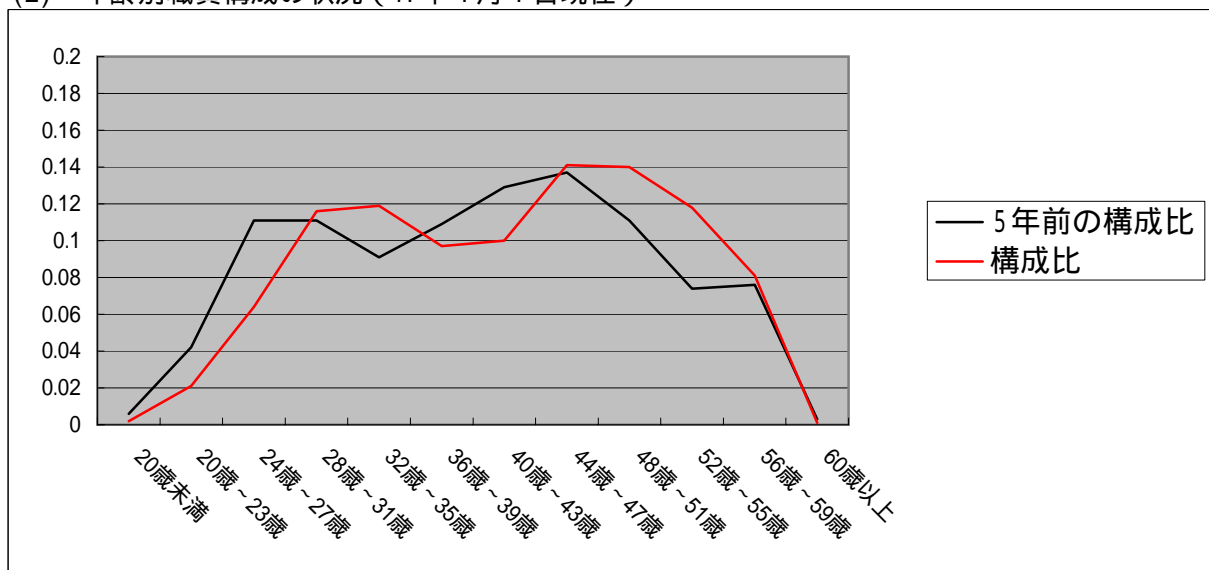
(1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

		職員数(人)		対前年 増減数	主な増減理由
		平成16年	平成17年		
一般行政部門	議会	20	21	1	
	総務	392	469	77	市町合併、市民協働推進事業の実施、国体関連業
	税務	106	122	16	市町合併による市民センターの開設
	民生	262	330	68	市町合併による市民センターの開設
	衛生	347	369	22	食肉衛生検査業務実施による体制整備
	労働	3	3	0	
	農水	57	82	25	市町合併による市民センターの開設
	商工	24	31	7	市町合併による市民センターの開設
	土木	272	294	22	市町合併による市民センターの開設
	小計	1,483	1,721	238	【参考：類似団体の職員数 2,352】
政特別部門	教育	516	550	34	市町合併に伴う社会教育施設の増
	消防	356	401	45	市町合併に伴う職員増
	小計	872	951	79	【参考：類似団体の職員数 702】
計営企業等	病院	456	447	9	業務推進体制の見直しによる減
	水道	191	187	4	上・下水道事業統合による事務の効率化
	交通	68	35	33	路線の民間移管による業務縮小
	下水道	88	86	2	上・下水道事業統合による事務の効率化
	その他	101	105	4	事務量増に伴う体制強化
	小計	904	860	44	
合計		3,259 [3,680]	3,532 [3,996]	273 [316]	

(注) 1 職員数は一般職に属する職員数である。

2 【 】内は、条例定数の合計である。

(2) 年齢別職員構成の状況（17年4月1日現在）



区分	20歳 未満	20歳 ～ 23歳	24歳 ～ 27歳	28歳 ～ 31歳	32歳 ～ 35歳	36歳 ～ 39歳	40歳 ～ 43歳	44歳 ～ 47歳	48歳 ～ 51歳	52歳 ～ 55歳	56歳 ～ 59歳	60歳 以上	計
職員数	人 7	人 75	人 226	人 408	人 422	人 341	人 354	人 498	人 495	人 418	人 285	人 4	人 3,533

(3) 定員適正化計画の数値目標および進捗状況

定員適正化目標（数・率）

計画期間		数値目標
始 期	終 期	
平成17年4月1日	平成22年4月1日	239人

平成22年4月1日現在における定員の数値目標

3,293人

定員適正化計画の年次別進捗状況（実績）の概要

部 門	区 分	H17	(参考)
		計画前年	数値目標
減 員			383
増 員			144
差 引			239
総職員数		3,532	3,293
一般行政部門		1,784	1,673
特別行政部門		951	883
公営企業部門		797	737

注 第三次秋田市定員適正化計画では、県費負担職員2名を職員数に含めた3,534人を17年期首の総職員数としており、17年～22年の削減数は241人となる。

[第三次秋田市定員適正化計画へのリンク](#)

7 公営企業職員の状況

(1) 水道事業

職員給与費の状況

ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は実質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B / A	(参考) 15年度の総費用に占める 職員給与費比率
16年度	千円 7,150,185	千円 289,884	千円 1,727,991	% 24.17	% 24.20

イ 予算

区分	職員数 A	給 与 費				1人当たり給与 B / A
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
17年度	人 192	千円 892,419	千円 196,288	千円 368,595	千円 1,457,302	千円 7,590

- (注) 1 職員手当には退職給与金を含まない。
2 給与費は当初予算に計上された額である。

ウ 特記事項

職員の基本給、平均月収額および平均年齢の状況(17年4月1日現在)

区 分	平均年齢	基本給	平均月収額
秋田市	44.6	372,634円	461,085円
一般行政職平均	42.0	348,700円	418,845円
事業者			

(注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

秋 田 市			一般行政職平均		
1人当たり平均支給額(17年度)			1,920千円		
(17年度支給割合)			(16年度支給割合)		
	期末手当	勤勉手当		期末手当	勤勉手当
	3.0月分	1.4月分		3.0月分	1.4月分
	(1.6)月分	(0.7)月分		(1.6)月分	(0.7)月分
(加算措置の状況)			(加算措置の状況)		
職制上の段階、職務の級等による加算措置			職制上の段階、職務の級等による加算措置		
・役職加算 5～20%			・役職加算 5～20%		

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当(17年4月1日現在)

秋 田 市			団体平均		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	21.0月分	27.3月分	勤続20年	21.0月分	27.3月分
勤続25年	33.75月分	42.12月分	勤続25年	33.75月分	42.12月分
勤続35年	47.5月分	59.28月分	勤続35年	47.5月分	59.28月分
最高限度額	59.28月分	59.28月分	最高限度額	59.28月分	59.28月分
その他の加算措置			その他の加算措置		
定年前早期退職特例措置(2%～20%加算)			定年前早期退職特例措置(2%～20%加算)		
1人当たり平均支給額(平成17年度)			28,464千円		

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した全職種に支給された平均額である。

ウ 調整手当（17年4月1日現在） 制

支給実績（16年度決算）		千円	
支給職員1人当たり平均支給年額（16年度決算）		円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度（支給率）

エ 特殊勤務手当（17年4月1日現在）

支給実績（16年度決算）		41,482千円	
支給職員1人当たり平均支給年額（16年度決算）		249,892円	
職員全体に占める手当支給職員の割合（16年度）		86.9%	
手当の種類（手当数）		8手当	
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
停水処分手当	停水処分従事者	停水処分	1件400円
工事作業手当	給・配水管工事作業従事者	自ら自動車を運転しての作業	日額150円
夜間作業手当	夜間作業従事者等	20時以降の夜間作業等	勤務1回200～450円
業務手当	管理職手当支給対象者以外		給料月額3/100
用地交渉手当	用地交渉従事者	土地建物の取得等の交渉業務	日額250円
夜間特殊業務手当	浄水場運転作業従事者	深夜の浄水場運転作業従事者	勤務1回400円
汚水取扱手当	汚水処理作業従事者	し尿を含む汚水処理作業	日額440円
下水管内作業手当	下水管内作業従事者	下水管内作業	日額350円

(5) 時間外勤務手当

支給実績（16年度決算）	44,372千円
支給職員1人当たり平均支給年額（16年度決算）	267千円

(6) その他の手当（17年4月1日現在）

手当名	内容および支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績（16年度決算）	支給職員1人当たり平均支給年額（16年度決算）
扶養手当	配偶者	13,500円	同	-	34,866千円
	配偶者のない職員の扶養親族のうち1人目	11,000円			
	配偶者有(非扶養)で扶養1人目	6,500円			
	配偶者有(扶養)で扶養1人目	6,000円			
	配偶者以外の扶養親族のうち2人目	6,000円			
	その他の扶養親族1人につき	5,000円			
住居手当	借家限度27,500円、持家4,000円	異	持家部分	13,498千円	88,222円
通勤手当	交通機関利用者	限度55,000円	異	交通用具の区分・額	15,239千円
	交通用具利用者	限度38,100円			
単身赴任手当	被扶養者を有する単身赴任者 23,000円 + 距離による加算	同	-	-	-
管理職手当	部長級職員	給料月額の19%	-	-	17,545千円
	次長級職員	給料月額の16%			
	課長級職員	給料月額の14%			
	課長補佐級職員	給料月額の11%			
夜間勤務手当	勤務1時間につき時間給の100分の25	同	-	2,221千円	61,694円
寒冷地手当	月額10,708円～28,744円（11月～3月）	同	経過措置額	24,270千円	126,406円

定員適正化計画の数値目標および進捗状況

ア 定員適正化目標（数・率）

計画期間		数値目標
始 期	終 期	
平成17年4月1日	平成22年4月1日	17人

イ 平成22年4月1日現在における定員の数値目標

170人

(2) 下水道事業
職員給与費の状況
ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は実質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B / A	(参考) 15年度の総費用に占める 職員給与費比率
	千円	千円	千円	%	%
16年度	9,366,758	308,532	414,213	4.42	4.20

イ 予算

区分	職員数 A	給 与 費				1人当たり給与 B / A
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
	人	千円	千円	千円	千円	千円
17年度	93	391,892	74,683	159,929	626,504	6,737

- (注) 1 職員手当には退職給与金を含まない。
2 給与費は当初予算に計上された額である。

ウ 特記事項

職員の基本給、平均月収額および平均年齢の状況(17年4月1日現在)

区 分	平均年齢	基本給	平均月収額
秋田市	42.2	352,896円	410,399円
一般行政職平均	42.0	348,700円	418,845円
事業者			

(注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

秋 田 市			一般行政職平均		
1人当たり平均支給額(17年度)			1,686千円		
1,720千円					
(17年度支給割合)			(16年度支給割合)		
期末手当	勤勉手当		期末手当	勤勉手当	
3.0月分	1.4月分		3.0月分	1.4月分	
(1.6)月分	(0.7)月分		(1.6)月分	(0.7)月分	
(加算措置の状況)			(加算措置の状況)		
職制上の段階、職務の級等による加算措置			職制上の段階、職務の級等による加算措置		
・役職加算 5～20%			・役職加算 5～20%		

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当(17年4月1日現在)

秋 田 市			団体平均		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	21.0月分	27.3月分	勤続20年	21.0月分	27.3月分
勤続25年	33.75月分	42.12月分	勤続25年	33.75月分	42.12月分
勤続35年	47.5月分	59.28月分	勤続35年	47.5月分	59.28月分
最高限度額	59.28月分	59.28月分	最高限度額	59.28月分	59.28月分
その他の加算措置			その他の加算措置		
定年前早期退職特例措置(2%～20%加算)			定年前早期退職特例措置(2%～20%加算)		
1人当たり平均支給額(平成17年度)					
- 千円					

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した全職種に支給された平均額である。

ウ 調整手当(17年4月1日現在) 制度なし

支給実績(16年度決算)		千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(16年度決算)		円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度(支給率)

エ 特殊勤務手当（17年4月1日現在）

手当の種類（手当数）			8 手当
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
業務手当	H17.3.31現在在職職員	管理職以外	給料月額3/100
汚水取扱手当	汚水処理作業従事者	し尿を含む汚水処理作業	日額440円
下水管内作業手当	下水管内作業従事者	下水管内作業	日額350円

(5) 時間外勤務手当

支給実績（16年度決算）	15,379千円
支給職員1人当たり平均支給年額（16年度決算）	175千円

(6) その他の手当（17年4月1日現在）

手 当 名	内容および支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績（16年度決算）	支給職員1人当たり平均支給年額（16年度決算）	
扶養手当	配偶者	13,500円	同	-	15,796千円	243,015円
	配偶者のない職員の扶養親族のうち1人目	11,000円				
	配偶者有(非扶養)で扶養1人目	6,500円				
	配偶者有(扶養)で扶養1人目	6,000円				
	配偶者以外の扶養親族のうち2人目	6,000円				
	その他の扶養親族1人につき	5,000円				
住居手当	借家限度27,500円、持家4,000円	異	持家部分	6,910千円	98,714円	
通勤手当	交通機関利用者	限度55,000円	異	交通用具の区分・額	5,848千円	70,458円
	交通用具利用者	限度38,100円				
単身赴任手当	被扶養者を有する単身赴任者 23,000円+距離による加算	同	-	-	-	-
管理職手当	部長級職員	給料月額の19%	-	-	11,377千円	758,467円
	次長級職員	給料月額の16%				
	課長級職員	給料月額の14%				
	課長補佐級職員	給料月額の11%				
宿日直手当	宿直業務1回につき4,200円（5時間未満2,100円）	同	-	-	-	-
管理職員特別勤務手当	勤務1回につき4,000円～1万円	同	-	-	-	-
夜間勤務手当	勤務1時間につき時間給の100分の25	同	-	-	-	-
休日勤務手当	100分の125～100分の150	同	-	-	-	-
寒冷地手当	月額10,708円～28,744円（11月～3月）	同	経過措置額	11,285千円	128,239円	

定員適正化計画の数値目標および進捗状況

ア 定員適正化目標（数・率）

計画期間		数値目標
始 期	終 期	
平成17年4月1日	平成22年4月1日	5人

イ 平成22年4月1日現在における定員の数値目標

81人

(3) 病院事業

職員給与費の状況

ア 決算

区分	総費用	純損益又は実質収支	職員給与費	総費用に占める 職員給与費比率	(参考) 15年度の総費用に占める 職員給与費比率
	A		B	B / A	%
16年度	千円 9,128,711	千円 98,225	千円 4,580,908	% 50.2	% 50.1

イ 予算

区分	職員数 A	給 与 費				1人当たり給与費 B / A
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
17年度	人 464	千円 1,839,307	千円 785,174	千円 755,732	千円 3,380,213	千円 7,285

- (注) 1 職員手当には退職給与金を含まない。
2 給与費は当初予算に計上された額である。

ウ 特記事項

職員の基本給、平均月収額および平均年齢の状況(17年4月1日現在)

区 分	平均年齢	基本給	平均月収額
秋田市 医師等	45.7	475,474	1,116,159
医療技術職	39.2	322,803	433,636
看護師等	37.1	308,914	419,498
事務技師	41.7	352,148	447,790
技能労務	42.7	331,600	465,211
一般行政職平均	42.0	348,700	418,845
事業者			

(注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

秋 田 市			一般行政職平均		
1人当たり平均支給額(16年度)			1,686千円		
(16年度支給割合)			(16年度支給割合)		
期末手当	勤勉手当		期末手当	勤勉手当	
3.0月分	1.4月分		3.0月分	1.4月分	
(1.6)月分	(0.7)月分		(1.6)月分	(0.7)月分	
(加算措置の状況)			(加算措置の状況)		
職制上の段階、職務の級等による加算措置			職制上の段階、職務の級等による加算措置		
・役職加算 5~20%			・役職加算 5~20%		

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当(17年4月1日現在)

秋 田 市			団体平均		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	21.0月分	27.3月分	勤続20年	21.0月分	27.3月分
勤続25年	33.75月分	42.12月分	勤続25年	33.75月分	42.12月分
勤続35年	47.5月分	59.28月分	勤続35年	47.5月分	59.28月分
最高限度額	59.28月分	59.28月分	最高限度額	59.28月分	59.28月分
その他の加算措置			その他の加算措置		
定年前早期退職特例措置(2%~20%加算)			定年前早期退職特例措置(2%~20%加算)		
1人当たり平均支給額(平成16年度)			3,639千円 27,629千円		

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した全職種に支給された平均額である。

ウ 調整手当(17年4月1日現在)

支給実績(16年度決算)		33,173 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(16年度決算)		663,458 円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度(支給率)
医師・歯科医師	10%	51人	同

工 特殊勤務手当（17年4月1日現在）

支給実績（16年度決算）	千円		
支給職員1人当たり平均支給年額（17年度見込）	1,019,868円		
職員全体に占める手当支給職員の割合（16年1月1日現在）	65.7%		
手当の種類（手当数）	8手当		
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
医務手当	医師・歯科医師		月額475,000円～350,000円以内
夜間看護手当	看護業務従事者	勤務の一部又は全部が深夜における看護業務	1回につき2,000円～3,300円
特殊病棟勤務手当	看護師・准看護師・助産師	結核病棟等の勤務	月額3,900円

(5) その他の手当（17年4月1日現在）

手当名	内容および支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	
扶養手当	配偶者	13,500円	同	-
	配偶者のない職員の扶養親族のうち1人目	11,000円		
	配偶者有(非扶養)で扶養1人目	6,500円		
	配偶者有(扶養)で扶養1人目	6,000円		
	配偶者以外の扶養親族のうち2人目	6,000円		
	その他の扶養親族1人につき 16歳から22歳までの加算	5,000円 5,000円		
住居手当	借家限度27,500円、持家4,000円	異	持家部分	
通勤手当	交通機関利用者	限度55,000円	異	交通用具の 区分・額
	交通用具利用者	限度38,100円		
単身赴任手当	被扶養者を有する単身赴任者 23,000円 + 距離による加算	同	-	
管理職手当	部長級職員	給料月額19%	-	-
	次長級職員	給料月額16%		
	課長級職員	給料月額14%		
	課長補佐級職員	給料月額11%		
宿日直手当	宿直業務1回につき4,200円（5時間未満2,100円）	同	-	
管理職員特別勤務手当	勤務1回につき4,000円～1万円	同	-	
夜間勤務手当	勤務1時間につき時間給の100分の25	同	-	
休日勤務手当	100分の125～100分の150	同	-	
寒冷地手当	月額10,708円～28,744円（11月～3月）	同	経過措置額	

(4) 交通事業

平成17年度限りで事業を廃止した。